

## 目標達成計画

作成日: 平成 22年 11月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	年に1~2回のペースで運営推進会議を開催している。外部参加者が少ない点・開催頻度が少ない点が課題である。	開催頻度を増やす。又、参加者を地域の方々や入居者ご本人を加え開催していきたい。	保険者・ご家族・入居者・地域の方々へ開催日時を事前に伝え、事業所の今後の方向性を運営推進会議で伝えていきたい。	6ヶ月
2	33	出来るだけ早い段階で、入居者及びご家族に事業所としての重度化や終末期対応の指針を明確に示す。	終末期の対応がスムーズに実施する事が出来る。入居者・ご家族は勿論の事、スタッフが安心して仕事に取り組めるよう、入居者・家族の意思の確認を十分に行う事が出来る。	重要事項説明書等へターミナルケアに対する指針を記載する。又、ホームドクターとともにチーム全体で取り組んでいく。	6ヶ月
3	35	火災訓練は実施している。今後、地域との連絡網を作成した方が良いのではないか。	地域との連絡網を作成する。	非常災害時の関係機関への通報がスムーズに行えるよう、連絡網を作成する。	6ヶ月
4		意見・要望は、事業所来訪の際や行事開催時に伺っている。外部の苦情相談窓口の案内がない。	事業所に言いづらい意見を、外部に表せる機会を設けていきたい。	第三者委員の設置。又、重要事項説明書等へ、外部の苦情相談窓口を記載する。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。